



黒岩村全図 昭和二十五年改訂版より 字名



・・・の北(上)が黒岩、南(下)は黒川・別保です。

昨年度末、黒岩探訪26号で左図を示しました。機会があれば考察したいと記述しました。今回その一回目です。大きい図は26号又はウェブページで確認してください。

黒岩の「小字」名 1

黒岩探訪

たんぼう

29

KUROIWA
くろいわ

小字名は昭和25年『黒岩村全図』によります。()内は昭和62年発行『富岡市史近世資料編付図』により追記しました。読み方は不明ですが、地域の方が一番ご存知のことと思います。(グループ分けの基準は永井の主観によります。又、地名の考え方は諸説ありますので、必ず正しいというものではありません。)

西谷津	砂田西谷
大桐谷	吹ノ入
桐ヶ谷	町田谷津
谷津	長本谷
山際谷	柳谷
惣平谷	詰入
寺ノ入	（詰ノ入）
堂谷 （堂谷津）	菜飯谷 （菜飯谷津）
鍛冶谷	大久保谷
徳前谷	細工ノ谷
瀧ノ入	糍谷 （糍谷津）
佐久間谷	
豆腐谷戸	天神谷 （天神谷津）
大谷 （大谷津）	五里ヶ谷 （五里谷津）
嘉平谷	
カヶ谷 （影谷津）	道陸谷 五郎谷津

黒岩には、全部で75の小字名があります。これを次のようにグループ分けしました。「谷津」「田」「畑」「山」「川・用水」「坂道」「寺社等」です。今回は「谷津」「田」を取り上げます。始めに「谷津」です。黒岩探訪9・10号で取り上げたように黒岩地区は、非常に谷津が多いことが特徴です。地名にもそれが現れていて、谷津に係る小字名が左のように30個もあります。

この表には「谷津」及び「谷」が付く地名の他、これらとほぼ同じ意味でつかわれている「入」が付く地名を合わせてまとめました。次に、「田」に係る地名です。「田」「平」が付く字名を中心に次表の16個をあげました。

新田	飯島	五反田	深町詰
深町	膳棚	大平	田中
田中前	向平	田ノ入	寺丁田
芹田	芹田前	砂田西	砂田東

「棚」はもしかしたら棚田よりも段々畑のイメージかもしれません。「深町」の「深」は、湿地につながる地名として全国各地で使われているようです。「町」の「チ」はもともと語源は「○○地」のような意味合いなのではないでしょうか？グループ分けしたときに最後まで困ったのが「飯島」です。学校に残る昭和60年制作の紙芝居「新田の山神様」の台詞に『その部落には、「いい島」というでつけえ堤があつてな、その堤の水を引いて田植えをし・・・』とあり、堤のことだとわかりました。地域の人から「いいじまの堤」という言い方を聞くこともできました。黒岩カルタに「やつ谷津の田畑うるおす 黒岩つつみ」があります。谷津ごとに堤と水田をつくり大事にしているような気がします。